1981年次稲門会の皆様へ

　自粛が解かれ新たな日常が戻りつつありましたが、首都圏を中心に心配な数字が・・・

また、九州を中心に大雨による甚大な被害が各地で発生しており、心身共に未だ日常とは程遠い不安定な日々が続いておりますが如何おすごしでしょうか。

ご自宅やご実家等、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

　5月23日に稲門祭2020を始め、全ての年内行事の延期・中止が大学より伝えられた旨を皆様にお伝えさせて頂き、併せて今年の年次総会の中止他をご案内させて頂き、ご検討ご承認を頂けましたことあらためて御礼申し上げます。

　さて、7月7日の事業委員会で来年の稲門祭2021を1981年次にお願いしたいとの連絡が入りました。

　急遽ですが三石実行委員長と3役が協議させて頂き1981年次として2021稲門祭を我々で成功させようとの結論を出させて頂きました。

現時点での方針は、テーマ　MARCHING TIMELY (早稲田から世界へ)　⇒　添付参照



実行委員長　三石さん、実行委員は次の様に今年のメンバーを考えており、新たな希望者がいらしたら立候補お願いします。

　　　　　　景品広告　　　　　伊藤、中谷

　　　　　　企画広報　　　　　岩下、松嶋、山岡

　　　　　　キャンパス庭園　　冨塚、山口

　　　　　　記念品奨学金　　　佐々木、土屋、豊田、正木、山岸

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(敬称略)

 未だ2020の記念品販売の継続を始め、今年度も動いております。1年以上も先の事ですが、早稲田大学の新たな時代への第一歩を我々で踏み出しましょう。

取り急ぎご報告申し上げます。

その他

ネットでの会議開催の検討、MARCHING TIMELY　Tシャツ作成検討、記念品購入のお願い等、追って皆様にご検討、ご審議頂く内容を通知させて頂きたく、宜しくお願い申し上げます。

2020年7月10日

1981年次稲門会会長　佐々木昭彦